

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課		危機管理室
計画の 体系	主要施策	(1) 地域福祉計画の推進
	具体的施策	1. 地域における防災マップづくり
取組内容 (第7期計画記載内容)		市民一人ひとりが地域への関心を高めるきっかけとして、また、地域での防災の取り組みの一環として、地域における防災マップづくりを、ハザードマップ改訂版を参考に進めます。出前講座のメニューに防災まち歩きを加えるなどし、意識の高揚を図り、地域における防災マップづくりを促進します。

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	地域における防災マップ作成数(自治会)	目標	1	2	2
		実績	2	6	
指標②	地域における防災マップ作成数累計(自治会)	目標	3	5	7
		実績	2	8	
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		まちづくり出前講座で防災マップ等の周知を図りました。防災マップ作成累計数は目標を達成しているが、新規に作成しようとする自治会が少なくなっています。			
自己 評価	A~C	A			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課	障がい・地域福祉課			
計画の 体系	主要施策	(1) 地域福祉計画の推進		
	具体的施策	2. 市職員の地域福祉に関する意識や資質の向上		
取組内容 (第7期計画記載内容)		市職員が市民や地域などから信頼を得るとともに、協働して地域福祉を推進していくためにも、市職員の意識や資質の向上を図ります。今後も新人職員と福祉部に異動で配属された職員については、市内の福祉施設の見学等を継続して行います。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	目標				
	実績				
指標②	目標				
	実績				
指標③	目標				
	実績				
指標④	目標				
	実績				
現状と課題		職員研修として2018年度は市内の福祉施設の見学を実施しました。継続的な意識・理解醸成が必要であると認識しています。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課	危機管理室 障がい・地域福祉課 社会福祉協議会		
計画の 体系	主要施策	(1) 地域福祉計画の推進	
	具体的施策	3. 地域福祉活動などに必要なノウハウ、事例などの積極的な提供	
取組内容 (第7期計画記載内容)		地域活動に必要な専門技術や知識、他地域の事例などを、活動の担い手のニーズに応え、積極的に提供します。また、出前講座などを利用し、防災等の専門的な知識と情報を提供します。	

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		<p>届けたい対象と届けたい情報を明確にした情報発信・情報提供が必要です。令和元年度は、防災に関する出前講座を41回実施し、延べ1595人が参加しました。</p> <p>防犯に関する出前講座を8回実施し、延べ200人が参加しました。</p> <p>毎年、福祉委員を対象に地域福祉リーダー養成講座、レクリエーション講習会、小地域福祉活動リーダー交流会、地域福祉活動セミナーを開催し、地域活動に必要な専門技術や知識、他地域の事例などの紹介、防災や社会情勢等に即した研修会を行い、地域福祉の担い手の育成及び意識の醸成に努めました。</p>			
自己 評価	A~C	A			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課		高年介護課 障がい・地域福祉課 生活福祉課 社会福祉協議会 地域包括支援センター
計画の 体系	主要施策	(1) 地域福祉計画の推進
	具体的施策	4. 福祉サービスなどの情報提供の推進
取組内容 (第7期計画記載内容)		窓口等で各制度のパンフレットや冊子を基に説明等を行い、全ての市民が福祉サービスや制度などを有効的・効果的に活用できるように、情報提供を充実します。

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	総合相談 (件)	目標			
		実績	1,292	1,366	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		介護保険制度、成年後見制度、認知症についてなど必要に応じパンフレット等を用いて情報の提供を行いました。 窓口等で各制度のパンフレットや冊子を基に説明等を行い、全ての市民が福祉サービスや制度などを有効的・効果的に活用できるように、情報提供を行いました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課	社会福祉協議会			
計画の 体系	主要施策	(1) 地域福祉計画の推進		
	具体的施策	5. 小地域福祉活動の推進		
取組内容 (第7期計画記載内容)		ふれあいいきいきサロンや見守り活動等既存の小地域福祉活動を推進するとともに、地域住民相互の助け合いや支え合い活動の取り組みを拡げます。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		地域福祉を推進するために、ふれあいいきいきサロン推進事業を実施し各小地域福祉部会に対して助成を行いました。また、見守りが必要な方への援助活動を支援するために各地域の福祉推進委員会に対して助成を行いました。サロン活動、見守り活動等は各地域で活発に行われており、社協だよりにおいて「小地域福祉活動写真展」と題して活動の紹介を行いました。			
自己 評価	A~C	A			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課	市民活動推進課 障がい・地域福祉課 社会福祉協議会			
計画の 体系	主要施策	(1) 地域福祉計画の推進		
	具体的施策	6. 市域におけるボランティア活動の推進		
取組内容 (第7期計画記載内容)	本市において、地域福祉の担い手を確保し、その活動を持続可能なものとするためにも、市域におけるボランティア活動の活性化を図ります。具体的には、ボランティアの登録者の確保に努めるとともに、登録者へは研修等を実施し活動の支援を実施します。また、地域福祉の担い手である福祉委員や養成講座等で育成したボランティアが継続的に活動し、活性化されるよう支援します。			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	市民ボランティア参加者の増加(人)	目標			
		実績	22	26	
指標②	アダプトプログラム制度参加団体の増加(団体)	目標			
		実績	8	9	
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			

現状と課題

多くの方にボランティアに関心をもっていただくため、ボランティアの受入れ事業の更なる増加を図る必要があります。
 地域の多様な主体が情報と課題を把握、共有し解決に向けた取り組みを検討していくための場、仕組みづくりが課題となっています。
 社会福祉協議会ではボランティア活動に興味を持ってもらえるようにボランティアの入門教室「ちょいボラ入門教室」の実施や、おおむね50才以上の市民を対象にした「地域支え合い活躍塾」などボランティアを身近なものに感じていただけるようメニューを工夫して取り組んでいます。また、登録者には、ステップアップ研修も実施するなど、ボランティア活動が継続しやすいよう支援しています。

自己 評価	A~C	A
----------	-----	---

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課	高年介護課 障がい・地域福祉課			
計画の 体系	主要施策	(1) 地域福祉計画の推進		
	具体的施策	7. 福祉サービスなどを利用できない人への対策の推進		
取組内容 (第7期計画記載内容)	<p>介護放棄や虐待等で福祉サービスなどを利用できない方については、措置権者である市が、措置権の行使も視野に入れた対策を推進し、その権利や生命を守ります。</p> <p>具体的には、認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方が自立した地域生活を送れるようにするため、成年後見制度の利用をすすめていきます。</p>			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	目標				
	実績				
指標②	目標				
	実績				
指標③	目標				
	実績				
指標④	目標				
	実績				
現状と課題	<p>分野を超えた総合的な相談支援体制の構築が必要となっています。また、権利擁護に関する取り組みを充実する必要があります。</p> <p>地域包括支援センターで成年後見制度について、2018年度40件、2019年度41件の相談を受けました。又、成年後見人への報酬助成を開始しました。</p>				
自己 評価	A~C	A			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課	高年介護課 障がい・地域福祉課			
計画の 体系	主要施策	(1) 地域福祉計画の推進		
	具体的施策	8. 要援護者支援の推進		
取組内容 (第7期計画記載内容)		安心して暮らせる地域を目指して、地域における要援護者を把握するため要 援護者実態調査を行うとともに見守り活動など支援体制の構築を進めます。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		支援の必要な人の増加・潜在化しており、対応が必要です。災害時対策の充 実が課題です。 要援護者実態調査を実施し、見守り活動など支援体制の構築を進めていきま した。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課		危機管理室 高年介護課
計画の 体系	主要施策	(1) 地域福祉計画の推進
	具体的施策	9. 避難行動要支援者対策の推進
取組内容 (第7期計画記載内容)		要援護者実態調査で把握した避難行動要支援者について、自主防災会・自治会に個別支援計画の作成を促します。また、災害時に避難行動要支援者に避難情報が伝達できる仕組みを充実するとともに、福祉避難所についても充実を図ります。

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		<p>福祉避難所の充実に関して、福祉避難所開設・運営マニュアルがないため、マニュアルの策定を目指しました。マニュアル策定にあたり、職員・協定先事業所職員への訓練・研修を実施しました。</p> <p>各自主防災会・自治会への働きかけが不十分であると考えられます。避難行動要支援者に対して情報伝達の方法についても検討が必要です。</p>			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課	高年介護課 障がい・地域福祉課 社会福祉協議会			
計画の 体系	主要施策	(2) 地域共生社会の実現に向けた取り組み		
	具体的施策	1. 地域課題の解決力の強化		
取組内容 (第7期計画記載内容)		住民相互の支え合い機能を強化するとともに、公的支援と協働して、地域課題の解決を試みる体制の整備を検討します。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		<p>我が事に変える働きかけや年齢を問わず全世帯に対する積極的かつ継続的な意識・理解醸成が必要です。</p> <p>地域見守り活動を実施する各地域福祉推進委員会に対し助成支援を行いました。また、民生委員に対して助成を行いひとり暮らし高齢者の見守り活動を支援しました。</p> <p>5地区において、地区介護予防・生活支援体制整備協議会が発足し、地域課題について解決に向けて協議を進めています。</p>			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課	高年介護課 障がい・地域福祉課 男女共同参画センター			
計画の 体系	主要施策	(2) 地域共生社会の実現に向けた取り組み		
	具体的施策	2. 包括的支援体制の推進		
取組内容 (第7期計画記載内容)		地域包括支援センターでは、高齢者からの相談に応じて、高齢者自身や世帯が抱える生活課題を把握した場合、必要に応じて障がい者相談支援事業所など適切な機関につないでいきます。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		支援の必要な人の増加・潜在化への対応が必要です。 高齢者自身や世帯が抱える生活課題を把握した場合、必要に応じて障がい者相談支援事業所や男女共同参画センターなど適切な機関につなぎました。 「女性のためのこころの相談」業務において、関係各課や相談員間で連携を図り、高齢者や障がい者問題にも対応しています。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課	建設課 都市政策課			
計画の 体系	主要施策	(3) 高齢者を取り巻く環境整備		
	具体的施策	1. 福祉のまちづくりの推進		
取組内容 (第7期計画記載内容)	<p>「福祉のまちづくり条例」に基づき、高齢者や障がい者などの利用に配慮し、公的施設や道路環境整備を進め、市民・行政・事業者が一体となった福祉のまちづくりを推進します。具体的には、ユニバーサル社会づくり推進地区の指定を目指し、地域ニーズを踏まえた総合的なまちづくりを実施します。</p>			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	<p>ユニバーサル推進地区指定については、地区選定や地区住民のコンセンサスに期間を要します。 高砂駅南周辺整備について、市民、事業者等で構成された高砂駅南地区まちづくり協議会の意見を反映した高砂駅南周辺整備基本計画を令和元年度に策定し、駅前広場の整備について「ユニバーサルデザインに配慮したものとする」と明記しました。</p>				
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課	管理課（まちづくり部）			
計画の 体系	主要施策	（3）高齢者を取り巻く環境整備		
	具体的施策	2. バリアフリー仕様の公営住宅の整備		
取組内容 （第7期計画記載内容）		今後新規での市営住宅の建設計画を行う際には、高齢者にも安全な住環境整備に努めます。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		新規に建設した市営住宅はありませんでした。			
自己 評価	A～C	C			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課	障がい・地域福祉課			
計画の 体系	主要施策	(3) 高齢者を取り巻く環境整備		
	具体的施策	3. 民生委員・児童委員等の活動の支援		
取組内容 (第7期計画記載内容)		地域での見守りや福祉サービス・介護サービス等適切なサービス提供が受けられるよう、地域で身近に相談できる民生委員・児童委員の活動の充実を図るための支援に努めます。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		民生委員・児童委員等の活動の支援について、各種情報を提供し研修等の開催について事務局として支援し、総務委員会、児童専門部会、研修部会を開催しました。また、民生委員・児童委員の手引きを作成し、活動の様様を毎年広報紙でPRをしています。 一方で、支援が必要な人の増加、課題の複合化による民生委員・児童委員の負担が増加しています。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課	教育センター		
計画の 体系	主要施策	(4) 高齢者の積極的な社会参加	
	具体的施策	1. 高齢者大学を通じた社会参加の促進	
取組内容 (第7期計画記載内容)	高齢者大学については、高齢者の多様な学習要求に応え、さらに自らの能力を生かす機会を提供し、教育・文化の向上、健康の増進及び仲間づくりなど、高齢者の生涯学習の拠点としての事業を展開します。また、学習成果を地域社会で生かす意識づけとその取り組みを進めます。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	学生の活動者数（延べ）	目標	4,000	4,000	4,000
		実績	3,825	3,579	
指標②	ボランティア活動の件数（延べ）	目標	700	700	700
		実績	670	623	
指標③	ボランティア活動の参加者数（延べ）	目標	2,000	2,100	2,200
		実績	1,843	2,300	
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	1～4年生、0Bまでの学習活動、全学生で運動会、作品展などに取り組みました。 学校での学習成果をもとに、地域でのボランティア活動にも積極的に参加しました。 高齢者大学では女性の割合も多く、学校での学習だけでなく、クラブ活動、自治会活動、ボランティア活動など自主的な活動にも積極的に取り組んでいます。 高齢化が進んでおり対象者が増えているにもかかわらず入学者数は年々少なくなっています。学校での学習内容ほか、見直しが必要です。				
自己評価	A～C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課	公民館			
計画の 体系	主要施策	(4) 高齢者の積極的な社会参加		
	具体的施策	2. 公民館活動における地域力の向上		
取組内容 (第7期計画記載内容)	公民館活動については、市民の生涯学習に対する関心の高まりや学習意欲の多様化に応え、地域の老人クラブ等自らが主体となって学習し活躍できる場所として提供し、その援助を進めます。また、すべての市民に対し、文化的で住みよい地域づくりを進めるための機会と場の確保に努めます。さらに、高齢者が地域コミュニティの中心的な役割を担うことができる各種活動への関心を高め、参加意識を高めることにより、高齢社会にふさわしい地域コミュニティを高齢者が主体的に形成し、地域の人と人との繋がり、心と心の繋がりを深めていくことを促します。			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	市民教養講座	目標			
		実績	3	8	
指標②	三世代ふれあい輪投げ大会	目標			
		実績	1	1	
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	市民が集う催しについては、ほぼ計画通りに実行できていますが、参加しやすい講座の設定やPRの工夫がさらに必要です。				
自己評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課	高年介護課 社会福祉協議会			
計画の 体系	主要施策	(4) 高齢者の積極的な社会参加		
	具体的施策	3. 老人クラブの活性化に向けた支援		
取組内容 (第7期計画記載内容)	老人クラブを地域社会において柱となる団体と位置づけ、社会奉仕活動の推進や活動メニューの充実などにより、老人クラブと地域社会の連携を促進していきます。また、老人クラブ活動の活性化を図るため、団塊の世代を取り込むことを視野に入れた地域活動や健康づくり活動など若手会員や女性会員が活躍できる場づくりの推進を支援します。			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	社会福祉協議会が市老人クラブ連合会の事務局を担い、担当職員を1名配置し、庶務事務及び会議、行事等における活動支援を行いました。高齢者の社会参加や、生きがいと健康づくりなど日々の生活を豊かにする事業に対し助成金を交付しました。				
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課		高年介護課 地域包括支援センター 社会福祉協議会
計画の 体系	主要施策	(4) 高齢者の積極的な社会参加
	具体的施策	4. 地区生活支援・介護予防体制整備協議会（行政地区）を通じた共助の体制
取組内容 (第7期計画記載内容)		高齢者が地域で活躍を続け、安心して暮らせる環境づくりのため、共助を基本とする地区生活支援・介護予防体制整備協議会（行政地区）を中心に要支援者・基本チェックリスト該当者だけでなく、その他高齢者、障がい者等を含め、住民やNPO、ボランティア等の多様な担い手を活用し、助け合いなどの日常生活支援、通いの場の開設など共助の体制を整えます。

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	地区生活支援・介護予防体制整備協議会開設数 (か所)	目標	4	2	2
		実績	4	1	
指標②	地区生活支援・介護予防体制整備協議会開設数累計 (か所)	目標	4	6	8
		実績	4	5	
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		2019年度までに地区生活支援介護予防体制整備協議会は、5地区が結成され取り組みを始めました。また同年、高砂地区では住民主体サービスB通いの場が1か所開設しました。 社会福祉協議会では、支え合い、助け合いの日常生活支援の一つとして、令和元年度から「地域支え合い・移送サービス試行事業」で活動いただける運転ボランティアを募り、移送サービスに取り組みました。 車を運転し送迎を行うということで、ボランティアのなり手が少なく、運転ボランティアの確保が難しいことが課題です。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課		高年介護課
計画の 体系	主要施策	(4) 高齢者の積極的な社会参加
	具体的施策	5. 自治会館など地域施設の活用
取組内容 (第7期計画記載内容)		自治会館や空き家などの地域施設を高齢者の生きがいがづくり、通いの場や介護予防の場などに活用を促します。

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	通いの場等の開設数 (か所)	目標	4	2	2
		実績	0	1	
指標②	通いの場等の開設数累計 (か所)	目標	4	6	8
		実績	0	1	
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		高砂地区においてコミュニティセンターを活用して通いの場が1か所開設されました。 他の地区においても開設に向けて働きかけが必要です。			
自己 評価	A~C	C			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課	社会福祉協議会			
計画の 体系	主要施策	(4) 高齢者の積極的な社会参加		
	具体的施策	6. 高齢者ボランティアの育成と活動支援		
取組内容 (第7期計画記載内容)	<p>多くの高齢者がボランティアグループ等に参加して活躍していますがさらに多くの高齢者の社会参加を図るため、高齢者ボランティアの育成と活動支援が必要です。ボランティアグループ等の活動を支援していくとともに、熟年ボランティア講座を開催し、高齢者がボランティアとして地域で活躍できる裾野を広げる取り組みを推進します。また、講座の周知方法、講座メニューを見直します。</p>			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	ボランティア登録数 (人)	目標	730	750	770
		実績	757	742	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	<p>おおむね50才以上の市民を対象にした熟年ボランティア講座は、ボランティアを身近なものに感じていただけるようメニューを工夫し、平成30年度からは「地域支え合い活躍塾」というタイトルを冠して実施しました。登録者にはステップアップ研修を実施したり、「ねえきいて」などの情報誌を発行するなどボランティア活動が継続しやすいよう支援しました。</p>				
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課	シルバー人材センター			
計画の 体系	主要施策	(4) 高齢者の積極的な社会参加		
	具体的施策	7. 高齢者の生きがいづくり		
取組内容 (第7期計画記載内容)		<p>高齢者の希望に応じた就業の機会の創出を確保し、組織的に提供するなど、その就業を援助し、生きがいの充実、社会参加の促進を図ることにより、高齢者の能力を活かした活力のある地域社会づくりを進めます。また、一般家庭、民間事業所及び公共団体等の理解と協力を得ながら、就業機会の開拓に努めます。</p>		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	シルバー人材センター会 員数(人)	目標	445	447	450
		実績	416	394	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		<p>一般家庭、民間事業所及び公共団体等の理解と協力を得ながら、就業機会の開拓に努めたため、派遣事業を中心に契約金額が伸びています。課題としては、会員数の目標を達成出来ていないため、重点的に力を入れる必要があります。</p>			
自己 評価	A~C	C			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

1. 地域共生社会の推進

担当課	高年介護課 地域包括支援センター 社会福祉協議会			
計画の 体系	主要施策	(4) 高齢者の積極的な社会参加		
	具体的施策	8. 介護予防・生活支援事業の円滑な実施		
取組内容 (第7期計画記載内容)	地域社会の中で行われてきた助け合いを組織化し、援助を受けたい方とお手伝いしたい方を結び、手助けを必要とする高齢者を地域の中で支援していけるようシルバー人材センターや協同組合によるサービスの創出・拡大を高砂市生活支援・介護予防体制整備協議会（市域全体）で協議します。また、各地区で立ち上げる地区生活支援・介護予防体制整備協議会（行政地区）の立上げ支援、運営支援を行い、地域の実情に応じた助け合いの創出・拡大を行います。			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	目標				
	実績				
指標②	目標				
	実績				
指標③	目標				
	実績				
指標④	目標				
	実績				
現状と課題	高砂市介護予防・生活支援体制整備協議会(第1層)を年2回開催しました。市内5地区において、介護予防・生活支援体制整備協議会が発足し、地域課題について解決に向けて協議を進めています。 生活支援体制整備事業について各団体(自治会、老人クラブ、婦人会、福祉推進委員会等)へ説明を行いました。 第2層協議会結成に向けて打ち合わせや準備会の進め方などの支援、研修会(フォーラム)へ参加してもらうなど立ち上げの支援を行いました。 第2層協議体へは役員会への同席や通いの場についてのアンケート実施協力等運営の支援を行いました。 第2層生活支援コーディネーターが不在のため第1層生活支援コーディネーターが第2層コーディネーターの役割を兼ねている状況です。 自治会役員、福祉推進委員等は数年で交代するため、交代時期に差し掛かると第2層協議体について協理理解を得るために再度時間を要します。 コープこうべの買い物支援、社協の地域支え合い・移送サービス試行事業等第1層協議体で情報を共有し協議しました。また、各地区での第2層協議体立ち上げのために福祉推進員等へ生活支援体制整備事業についての説明や2019年度は地域支え合いづくりについての研修会を実施しました。				
自己評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課 地域包括支援センター			
計画の 体系	主要施策	(1) 地域包括支援センターの機能強化		
	具体的施策	1. 地域包括ケアシステムの整備		
取組内容 (第7期計画記載内容)	地域包括ケアシステムを実現するため、地域包括支援センターでは個別ケア会議の充実を図ります。 地域ケア会議は、高齢者を取り巻く様々な課題等を多職種で検討する個別ケア会議、個別ケア会議で蓄積した地域課題の把握、整理、分析など地域課題の発見やネットワーク機能構築を目的とする「地域ケア実務者会議」、政策形成など市レベルの地域づくりを推進する「地域ケア推進会議」の3つの会議から構成されているもので、相互に連携して高齢者個人に対する施策の充実と、それを支える社会基盤の整備を同時に図っていくものです。			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	個別ケア会議 (回)	目標			
		実績	27	22	
指標②	個別課題型個別ケア会議 (回)	目標			
		実績	10	5	
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	個別ケア会議22回、実務者会議4回、推進会議1回実施し、相互に連携し個別事例の解決と地域課題に取り組みました。 個別ケア会議では薬剤師を新たに専門職参加として招き、参加職種の拡大を行いました。 個別ケア会議で抽出された地域課題を実務者会議で検討しました。				
自己評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課 地域包括支援センター			
計画の 体系	主要施策	(1) 地域包括支援センターの機能強化		
	具体的施策	2. 介護予防ケアマネジメント事業		
取組内容 (第7期計画記載内容)		高齢者が主体となれるよう支援することを目標に、高齢者自身が活動や参加を意識できるようなケアマネジメントを目指します。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	介護予防ケアマネジメントサービスの延べ利用者数(件)	目標			
		実績	16,464	17,285	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		短期集中Cサービス、移送サービス、通いの場を位置付けたケアマネジメントが2018年からケアプランとして挙がってくるようになりました。 高齢者が主体となれるよう支援することを目標に、高齢者自身が活動や参加を意識できるようなケアマネジメントを目指したい。しかし現在、通所、訪問A・Bサービスがないため選択肢が少なく、多様なサービスがないのでケアマネジメントできない、という課題があります。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課 地域包括支援センター			
計画の 体系	主要施策	(1) 地域包括支援センターの機能強化		
	具体的施策	3. 総合相談支援事業		
取組内容 (第7期計画記載内容)	地域の高齢者の相談に対し、地域包括支援センターは介護保険サービスにとどまらない様々な支援に取り組みます。 サービスに関する情報提供等の初期相談対応や継続的・専門的な相談支援（支援に基づく様々なサービス等の利用へのつなぎ）を行います。介護保険以外のサービスや健康に関する相談、高齢者の家族に対する総合的な相談への対応、行政機関や健康福祉事務所など専門機関へ必要なサービスをつなぐ多面的な支援の展開などを、保健師・社会福祉士等が中心となって行います。			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	地域包括支援センター相談件数（件）	目標	800	800	850
		実績	1,195	1,282	
指標②	地域包括支援協力センター相談件数（件）	目標	120	120	130
		実績	95	84	
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			

現状と課題	高齢者やその家族に対する総合的な相談への対応、関係機関へ必要なサービスをつなぐ支援を行いました。 複合的な相談が増えてきており他機関と連携できるような仕組みづくりが必要です。			
自己評価	A～C	B		

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課 地域包括支援センター 社会福祉協議会			
計画の 体系	主要施策	(1) 地域包括支援センターの機能強化		
	具体的施策	4. 権利擁護事業		
取組内容 (第7期計画記載内容)	在宅生活が困難な場合や認知症により判断能力のない高齢者について、権利擁護の観点から成年後見制度の活用促進、福祉サービス利用援助事業、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応、消費者被害の防止などを地域包括支援センター、社会福祉協議会と連携を図り高齢者の権利擁護を推進します。			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	成年後見相談件数(件)	目標	35	35	35
		実績	40	41	
指標②	福祉サービス利用援助事業契約者数(人)	目標	15	15	15
		実績	16	17	
指標③	権利擁護講演会参加人数(人)	目標	40	40	40
		実績	61	56	
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	<p>2019年度から新たに高齢者のための成年後見制度相談会の開催をしました。成年後見制度の活用促進のため、司法専門職を含めた検討会を開催しました。</p> <p>判断能力に不安がある高齢者の日常生活を支援する「日常生活自立支援事業(福祉サービス利用援助事業)」において地域包括支援センターや居宅介護事業所などの関係機関と連携しながら支援を行いました。</p> <p>判断能力に不安を抱える高齢者の在宅支援として「日常生活自立支援事業(福祉サービス利用援助事業)」を推進していく必要があります。</p> <p>日常生活自立支援事業から成年後見への円滑な移行をすすめるための成年後見制度利用促進との一体的な展開を行うための中核機関・成年後見センターの設置が望まれます。</p>				
自己評価	A~C	A			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課 地域包括支援センター	
計画の 体系	主要施策	(1) 地域包括支援センターの機能強化
	具体的施策	5. 包括的継続的ケアマネジメント事業
取組内容 (第7期計画記載内容)	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう「個別ケア会議」等を通じた自立支援型ケアマネジメントの支援、ケアマネジャーへの研修会や日常的個別指導・相談、支援困難事例等への指導・助言等を地域包括支援センターより行います。	

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	ケアマネジャーへの研修会開催回数(回)	目標	4	4	4
		実績	4	4	
指標②	ケアマネジャーへの研修会参加者数(人)	目標	200	200	200
		実績	197	224	
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	自立支援型個別ケア会議を2018年は17回、2019年は17回実施しました。ケアマネジャーへの研修会も行いながら、地域包括支援センターから指導・助言を行いました。				
自己評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課 地域包括支援センター			
計画の 体系	主要施策	(1) 地域包括支援センターの機能強化		
	具体的施策	6. 基本チェックリストの活用		
取組内容 (第7期計画記載内容)		総合相談のなかで基本チェックリストを活用し、介護予防につなげます。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		相談業務において必要な人へは基本チェックリストを利用し、介護予防サービスの利用へつなげました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課 地域包括支援センター			
計画の 体系	主要施策	(1) 地域包括支援センターの機能強化		
	具体的施策	7. 地域包括支援センターの機能評価		
取組内容 (第7期計画記載内容)		地域包括支援センターの機能評価として、市による機能評価及び地域包括支援センターの自己評価の実施及び公表を行います。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		地域包括支援センターの自己評価の実施ならびに市及び地域包括支援センター運営委員会で報告の後、社協HPへ掲載しました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課		高年介護課 地域包括支援センター
計画の 体系	主要施策	(2) 認知症施策の推進
	具体的施策	1. 認知症相談センターの周知
取組内容 (第7期計画記載内容)		認知症相談センター（地域包括支援センター）は認知症（若年性認知症を含む）相談窓口の周知を図り、認知症の様々な相談に対応します。

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	認知症相談センター相談 件数（件）	目標	200	200	200
		実績	322	332	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		2018年度「認知症相談センター」ポスターを作成し高砂市内医療機関に配布しました。 広報、周知の方法として市、社協ホームページでの掲載内容の工夫などが必要です。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課 地域包括支援センター			
計画の 体系	主要施策	(2) 認知症施策の推進		
	具体的施策	2. 早期発見・早期対応等のための体制の整備		
取組内容 (第7期計画記載内容)	市ホームページの認知症簡易チェックサイトや対話形式による認知症確認ツール「あたまの健康チェック」の周知を進め、軽度認知障害の早期発見、相談・指導などを行います。また、認知症初期集中支援チームは早期対応に努めます。			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	あたまの健康チェック利用者数(人)	目標	50	50	50
		実績	47	46	
指標②	あたまの健康チェック利用者累計(人)	目標	140	190	240
		実績	153	199	
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			

現状と課題	<p>あたまの健康チェックは福祉交流センターだけでなく2018年度から公民館で年2回実施しました。来所が困難な人については訪問で実施しました。認知症初期集中支援チームは、認知症状の疑いがあるケースについて早期対応に努めました。</p> <p>市ホームページの認知症簡易チェックサイトにおいて、早期発見、早期対応につながる取り組みを行い、相談窓口の周知にも努めました。</p> <p>包括支援センターで行うあたまの健康チェックだけでは早期発見、対応の数は少ないのが現状です。健康診断に認知症検診という形で組み入れるなど早期発見、対応へと結びつく施策が必要です。</p>			
自己評価	A~C	B		

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課 地域包括支援センター 社会福祉協議会			
計画の 体系	主要施策	(2) 認知症施策の推進		
	具体的施策	3. 認知症の人の権利擁護のための取り組み		
取組内容 (第7期計画記載内容)	<p>認知症高齢者の財産や身上に関する法律行為については、プライバシーの保護等に十分配慮し、地域包括支援センターを中心として、成年後見制度や福祉サービス利用援助事業の周知・紹介に取り組みます。また、認知症に対する偏見をなくし、理解を深めるために認知症サポーター養成講座だけでなく、認知症理解のための広報などを実施します。</p> <p>認知症の人の権利擁護を図るため、成年後見制度の活用などの取り組みを進めます。</p>			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	<p>社協だよりで認知症についての記事を掲載しました。</p> <p>認知症サポーター養成講座を実施しました。</p> <p>権利擁護講演会において成年後見制度についての講演を2018年、2019年に行いました。</p> <p>社会福祉協議会は、判断能力に不安のある高齢者等の在宅支援として「日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）」を行っており、社協だよりやホームページなどで周知を行いました。</p>				
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課 地域包括支援センター			
計画の 体系	主要施策	(2) 認知症施策の推進		
	具体的施策	4. 認知症に対する市民の理解の促進		
取組内容 (第7期計画記載内容)		認知症に対する正しい知識の普及を図り、認知症の人が尊厳を持って地域で暮らし続けることを支えるため、認知症サポーター養成講座や認知症ケアパスなどを活用して市民の理解の促進を図ります。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		認知症サポーター養成講座の実施及びケアパスの配布を行いました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課 地域包括支援センター			
計画の 体系	主要施策	(2) 認知症施策の推進		
	具体的施策	5. 認知症サポーターの拡大		
取組内容 (第7期計画記載内容)	認知症高齢者の理解者である認知症サポーターを養成するため、市民だけでなく学校、企業等にも働きかけ、計画期間内に認知症サポーター養成講座1万人の受講を目指します。また、いきいき百歳体操自主グループへの認知症サポーター養成講座の展開を図ります。 養成した認知症サポーターに、ボランティア活動など活躍の場を提供するため、認知症サポーター活躍講座も実施していきます。			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	認知症サポーター養成講座受講者数(人)	目標	1,500	1,500	1,500
		実績	1,538	1,068	
指標②	認知症サポーター養成講座受講者数累計(人)	目標	7,000	8,500	10,000
		実績	7,276	8,344	
指標③	認知症サポーター活躍講座受講者数(人)	目標	30	30	30
		実績	33	27	
指標④	認知症サポーター活躍講座受講者数累計(人)	目標	130	160	190
		実績	162	189	

現状と課題	学校に働きかけ、小学校、中学校、高校で開催しました。 商工会での広報を行いました。 企業での実施件数が少ないことが課題です。			
自己評価	A~C	B		

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課 地域包括支援センター		
計画の 体系	主要施策	(2) 認知症施策の推進	
	具体的施策	6. 行方不明高齢者等の早期発見・保護に向けた地域連携の構築	
取組内容 (第7期計画記載内容)	<p>高齢化社会が進み、「認知症」が原因で行方不明になる高齢者が年々増加し、発見や保護の遅れから事件や事故に巻き込まれるケースも増えてきています。</p> <p>そのため、高齢者等が認知症（若年性認知症も含む。）になっても安心して地域で暮らし続けられるよう、地域住民や民間企業などの協力により見守りSOSネットワークシステムを構築します。①高齢者等が地域で見守られるよう地域での見守り体制を整備します。②行方不明になった場合、早期発見・早期保護のSOSネットワークの取り組みを進めます。また、システムを有効に機能させるため地域での模擬訓練などを実施します。</p>		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	見守りSOSネットワーク登録者数（人）	目標	10	10	10
		実績	24	13	
指標②	見守りSOSネットワーク登録者数累計（人）	目標	10	20	30
		実績	24	33	
指標③	見守りSOSネットワーク協力者数（人）	目標	100	100	100
		実績	162	54	
指標④	見守りSOSネットワーク協力者数累計（人）	目標	100	200	300
		実績	162	216	

現状と課題	<p>SOSネットワーク模擬訓練を2018年は2地区で、2019年は1地区で実施しました。</p> <p>あんしん見守りネットワークを構築しました。</p>			
自己評価	A～C	B		

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課 地域包括支援センター			
計画の 体系	主要施策	(2) 認知症施策の推進		
	具体的施策	7. 認知症ケアパスの活用		
取組内容 (第7期計画記載内容)		認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう認知症の段階に応じたサービスを紹介した冊子である認知症ケアパスの活用を図ります。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		認知症サポーター養成講座で認知症ケアパスの配布をしました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高砂市医師会 高年介護課 地域包括支援センター	
計画の 体系	主要施策	(2) 認知症施策の推進
	具体的施策	8. 認知症初期集中支援チームによる支援
取組内容 (第7期計画記載内容)	認知症初期集中支援チームは、認知症専門医の指導の下、複数の専門職員が認知症の疑いがある人または認知症の人やその家族を訪問し、アセスメントを行った上で家族支援などの初期の支援を包括的・集中的に行い、かかりつけ医と連携しながら認知症に対する適切な治療に繋げ、自立生活のサポートを行い、認知症により不安や困難を抱える当事者・家族への支援を行います。	

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	認知症初期集中支援チームによる対応者（支援者）数（人）	目標	24	24	24
		実績 ○内は支援者	26(131)	31(171)	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			

現状と課題

初期の集中的な支援を2018年は延べ131人、2019年は171人に行いました。月1回、チーム員会議の開催し訪問支援者の状況を確認、終了としたケースのモニタリング状況また終了者の検討を行いました。介入効果をはかる客観的な指標を検討する必要があります。2019年現在チームドクター除く2名で初期集中支援チームとしていますが、実際は、3～4名で対応しています。チーム員数の見直しが必要です。

自己 評価	A～C	B
----------	-----	---

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課 地域包括支援センター			
計画の 体系	主要施策	(2) 認知症施策の推進		
	具体的施策	9. 認知症地域支援推進員による支援		
取組内容 (第7期計画記載内容)	医療機関、介護サービス事業所や地域の支援機関をつなぐ連携支援や、保健師・看護師等による専門相談支援を通して、認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう取り組みを進めます。 ①認知症への市民の理解の促進 ②認証認知症カフェ開設・運営の支援 ③認知症ケアパスの活用を図ります。 ④認知症予防活動の啓発・支援 ⑤認知症予防グッズの開発・活用			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	目標				
	実績				
指標②	目標				
	実績				
指標③	目標				
	実績				
指標④	目標				
	実績				
現状と課題	①認知症への市民の理解の促進については、社協だよりでの広報、認知症サポーター養成講座を実施しました。一般市民を対象に認知症研修会開催を検討しました。 ②認証認知症カフェ開設・運営の支援については運営の支援として開催時に訪問、情報交換会、交流会を実施しました。 ③認知症ケアパスの活用を図ることについては認知症サポーター養成講座時にケアパスを配布しました。 ④認知症予防活動の啓発・支援についてはあたまの健康チェック実施の際に認知症予防について説明、相談支援をしました。 ⑤認知症予防グッズの開発・活用については現状実施困難です。				
自己評価	A~C		B		

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課 地域包括支援センター	
計画の 体系	主要施策	(2) 認知症施策の推進
	具体的施策	10. 認知症カフェの拡大
取組内容 (第7期計画記載内容)	認知症の人とその家族や支援者、地域住民等の誰もが参加でき、お茶を飲みながら、気軽に相談、情報交換やレクリエーションなどが行える認証認知症カフェの拡大を図ります。また、認証認知症カフェの紹介などの支援を行います。	

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	認証認知症カフェ開設数 (か所)	目標	2	2	1
		実績	1	0	
指標②	認証認知症カフェ累計開設数 (か所)	目標	5	7	8
		実績	4	4	
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	認証認知症カフェ情報交換会を2018年は3回、2019年は2回実施した。 高砂市認知症カフェ交流会を年1回開催しました。 認証認知症カフェ情報交換会を行い、カフェの支援を行いました。 認知症カフェ活動に活かしてもらえるよう、ボランティア・スタッフを対象に認知症カフェ交流会を実施し、2019年度には認知症カフェの拡大を図るために要綱改正を行いました。				
自己評価	A~C		C		

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課 社会福祉協議会		
計画の 体系	主要施策	(2) 認知症施策の推進	
	具体的施策	11. 認知症の人と家族の会の活動支援	
取組内容 (第7期計画記載内容)	認知症高齢者、若年性認知症者の増加が見込まれる中、孤立しがちな介護者の受け皿として、当事者組織の役割を果たしていけるよう、関係機関と連携を図りながら、認知症の人を支える家族の会「いるかの会」、若年性認知症とともに歩む「子いるかの会」の活動を支援します。		

第7期計画の評価

指標		2018	2019	2020
指標①	目標			
	実績			
指標②	目標			
	実績			
指標③	目標			
	実績			
指標④	目標			
	実績			
現状と課題	社会福祉協議会が事務局として、便りの発行、行事開催に伴う事務作業や連絡調整の支援を行いました。子いるかの会へは職員の派遣、広報啓発や会場提供等の支援を行いました。			
自己評価	A~C	B		

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課 地域包括支援センター			
計画の 体系	主要施策	(2) 認知症施策の推進		
	具体的施策	12. 認知症予防の推進		
取組内容 (第7期計画記載内容)		認知症予防として軽度認知障害の段階での取り組みを重視し、生活習慣病の予防、運動の習慣づけ、口腔機能の向上、食生活の改善、社会参加・趣味活動など、認知症予防を意識した生活が認知機能低下の予防に繋がる可能性が高いため、住民主体の運営による通いの場の実施など地域の実情に応じた取り組みを推進していきます。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	目標				
	実績				
指標②	目標				
	実績				
指標③	目標				
	実績				
指標④	目標				
	実績				
現状と課題		あたまの健康チェック実施時に運動、食生活、社会参加・趣味活動など認知症予防を意識した生活を送れるように指導、助言を行いました。 必要な人へは主治医へ相談など受診を勧奨しました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高砂市医師会 高年介護課 地域包括支援センター 在宅医療・介護連携支援センター		
計画の 体系	主要施策	(3) 在宅医療と介護の連携強化	
	具体的施策	1. 連携体制の整備	
取組内容 (第7期計画記載内容)	<p>地域ケア会議に高砂市在宅医療・介護連携推進協議会を設け、医療と介護の連携を行い、地域包括ケアシステムの深化・推進を図ります。在宅医療を推進するため、中心的役割を果たす医師会との協働関係の確立を図るとともに、医療と介護に係わる他の職能団体との協働・連携を図るため、課題を設定した医療・介護の合同研修、相互に参加できる医療・介護の研修会の紹介、たかさご在宅医療・介護連携マニュアルの関係機関への周知、高砂市在宅医療・介護連携支援センターにおける、在宅医療・介護の専門職への相談業務などの取り組みを進めます。</p>		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	医療・介護の合同研修会数(回)	目標	2	2	2
		実績	5	5	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	<p>医療機関及び介護保険事業所の多職種について、研修会を通じて顔の見える関係づくりに取り組んでおり、必要とされる情報共有やそのツールについての検討が今後とも必要です。 医療と介護に係わる他の職能団体との協働・連携を図るため、医療・介護の合同研修、相互に参加できる医療・介護の研修会の紹介を行いました。</p>				
自己評価	A~C	A			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課 地域包括支援センター 在宅医療・介護連携支援センター			
計画の 体系	主要施策	(3) 在宅医療と介護の連携強化		
	具体的施策	2. 地域の医療・福祉資源の把握及び活用		
取組内容 (第7期計画記載内容)	多職種が連携を図るうえで必要な地域の医療・介護の資源を記載した、たかさご在宅医療・介護関係機関リストに関して、リストを定期的に見直すことで医療・介護資源を随時把握し、地域の実情に沿ったものとするとともに、関係機関にリストの周知を行います。			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	定期的なたかさご在宅医療・介護関係機関リストの見直しを行い、最新の情報を提供しました。				
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課 在宅医療・介護連携支援センター	
計画の 体系	主要施策	(3) 在宅医療と介護の連携強化
	具体的施策	3. 地域住民への啓発
取組内容 (第7期計画記載内容)	在宅医療・介護の連携が円滑に進んでいくためには、何よりも患者や家族が在宅医療についてよく理解して選択することが基本です。在宅医療・介護フォーラムの開催などを通して、在宅での療養介護に関する理解の促進に努めます。	

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	在宅医療推進フォーラム 開催数(回)	目標	1	1	1
		実績	1	1	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	在宅医療、在宅介護への理解を市民に啓発するため、2018年、2019年ともに在宅医療推進フォーラムを開催しました。				
自己 評価	A~C	A			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(3) 在宅医療と介護の連携強化		
	具体的施策	4. 医療計画等との整合性の確保		
取組内容 (第7期計画記載内容)		医療計画等との整合性を確保し、地域医療構想を踏まえ、入院医療から在宅医療・介護まで、切れ目のないサービス提供体制の構築に努めます。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		入院時から退院後の生活について要介護認定申請や介護支援専門員へ繋ぐように案内し、退院後も本人・家族が安心して生活ができるように取り組みました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課		高年介護課 地域包括支援センター 在宅医療・介護連携支援センター
計画の 体系	主要施策	(4) 地域ケア会議の充実
	具体的施策	1. 地域ケア会議の充実・連携
取組内容 (第7期計画記載内容)		<p>効果的な地域包括ケアシステム体制を実現するため、次のとおり地域ケア会議を充実します。</p> <p><個別課題解決機能> 当事者を含む多機関・多職種による個別ケア会議 個別ケア会議への医療職の参加及び医療職による個別ケア会議への課題提起</p> <p><地域課題発見・ネットワーク構築機能> 個別ケースの課題検討により蓄積した課題や関係ネットワークとの情報共有を行う実務者会議</p> <p><政策形成機能、地域づくり・資源開発機能> 施策や政策を立案・提言していく政策形成とインフォーマルサービスや地域資源を開発する高砂市地域ケア推進会議 また、地域ケア会議の相互の連携によって地域課題の解決を図ります。</p>

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	個別ケア会議開催数 (回)	目標	50	50	50
		実績	37	22	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		<p>自立支援型個別ケア会議を2018年に17回、2019年に17回開催しました。 個別課題型個別ケア会議を2018年に10回、2019年に5回開催しました。 個別ケア会議にて助言者のスキルアップが必要だと考えられます。</p>			
自己 評価	A~C	C			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進

担当課	高年介護課 地域包括支援センター 在宅医療・介護連携支援センター			
計画の 体系	主要施策	(4) 地域ケア会議の充実		
	具体的施策	2. 情報共有のための連携体制の整備		
取組内容 (第7期計画記載内容)		地域ケア会議での情報共有だけでなく、日常的な連携を図るため、地域包括支援センター、在宅医療・介護連携支援センターなどによる情報交換、相互研修などを図ります。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		在宅医療・介護連携センターが実施もしくは紹介する研修会に参加し、在宅医療について学び情報の交換を行いました。 地域ケア会議に地域包括支援センター、在宅医療・介護連携支援センター、高年介護課が関わり情報共有を行い、相互に研修会に参加し連携を図りました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(1) 生活支援サービスの充実・強化		
	具体的施策	1. 介護予防介護相当サービスの整備		
取組内容 (第7期計画記載内容)		要支援者・基本チェックリスト該当者について自立支援の観点から介護予防訪問介護・介護予防通所介護相当サービスを提供します。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		要支援者・基本チェックリスト該当者について、介護予防訪問介護・介護予防通所介護相当サービスを提供しました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課		高年介護課
計画の 体系	主要施策	(1) 生活支援サービスの充実・強化
	具体的施策	2. 介護予防Aサービスの整備
取組内容 (第7期計画記載内容)		要支援者・基本チェックリスト該当者に緩和した基準によるサービスとして自立支援の観点から介護予防訪問介護・介護予防通所介護Aサービスを提供します。 また、緩和した訪問介護サービスを担う高砂市高齢者認定家事援助ヘルパー養成研修を実施し、担い手づくりを行います。

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	高砂市高齢者認定家事援助ヘルパーの養成数 (人)	目標	20	20	20
		実績	8	14	
指標②	高砂市高齢者認定家事援助ヘルパーの養成数累計 (人)	目標	59	79	99
		実績	35	49	
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			

現状と課題		家事援助ヘルパー養成講座を実施しました。 緩和した基準によるサービスを提供していくために、研修受講者を増やす取り組みが必要です。			
自己 評価	A~C	C			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(1) 生活支援サービスの充実・強化		
	具体的施策	3. 介護予防Bサービスの整備		
取組内容 (第7期計画記載内容)	地区生活支援・介護予防体制整備協議会を中心に要支援者・基本チェックリスト該当者だけでなく、その他高齢者、障がい者等を含め、住民やNPO、ボランティア等の多様な担い手を活用し、日常生活支援、通いの場の開設などの介護予防Bサービスを提供する体制を整えます。			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	通いの場等の開設数 (か所)	目標	4	2	2
		実績	0	1	
指標②	通いの場等の開設数累計 (か所)	目標	4	6	8
		実績	0	1	
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	高砂地区において通いの場が1か所開設されました。 他の地区においても働きかけが必要です。				
自己評価	A~C	C			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課		高年介護課
計画の 体系	主要施策	(1) 生活支援サービスの充実・強化
	具体的施策	4. 介護予防Cサービスの整備
取組内容 (第7期計画記載内容)		自立支援の観点から、退院直後や治療後の要支援者・基本チェックリスト該当者に短期集中的にリハビリを行う介護予防訪問型・通所型Cサービスを提供します。

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	介護予防訪問型・通所型 Cサービス利用者数 (人)	目標	20	20	20
		実績	6	1	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		短期集中的にリハビリを行う介護予防訪問型Cサービスを提供していますが、利用者が減少しています。			
自己 評価	A~C	C			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課 地域包括支援センター			
計画の 体系	主要施策	(1) 生活支援サービスの充実・強化		
	具体的施策	5. 個々人に合わせた介護予防ケアマネジメントの実施		
取組内容 (第7期計画記載内容)		要支援者・基本チェックリスト該当者に対して、介護予防及び生活支援を目的として、その心身の状態、置かれているその他の状況に応じて、適切な事業が包括的かつ効率的に提供されるよう、自立支援に向けた介護予防ケアマネジメントの視点から必要な援助を行います。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		要支援者・基本チェックリスト該当者に対して、介護予防及び生活支援を目的として、その心身の状態、置かれているその他の状況に応じて、適切な事業が包括的かつ効率的に提供されるよう、自立支援に向けた介護予防ケアマネジメントを行いました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課 地域包括支援センター 社会福祉協議会			
計画の 体系	主要施策	(1) 生活支援サービスの充実・強化		
	具体的施策	6. 生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の多層的な配置		
取組内容 (第7期計画記載内容)	<p>生活支援サービスの充実に向けて、介護予防・生活支援のため高砂市生活支援・介護予防体制整備協議会（市域全体）に配置している生活支援コーディネーターの活動を活発化させ、地区生活支援・介護予防体制整備協議会（行政地区）の創設を目指します。また、地区生活支援・介護予防体制整備協議会（行政地区）に地区生活支援コーディネーターを設け、介護予防・生活支援の取り組みを進めます。</p> <p>なお、地区生活支援コーディネーターの配置については、社会福祉協議会と引き続き調整していきます。</p>			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	地区生活支援コーディネーターの配置地区数 (地区)	目標	4	2	2
		実績	0	0	
指標②	地区生活支援コーディネーターの延配置地区数 (地区)	目標	4	6	8
		実績	0	0	
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	<p>地区生活支援介護予防体制整備協議会は、2019年度までに5地区が結成され取り組みを始めました。第2層の生活支援コーディネーターは配置できていないため第1層生活支援コーディネーターが取り組みの支援を行いました。</p>				
自己 評価	A～C		C		

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(2) 高齢者福祉サービスの充実		
	具体的施策	1. 住宅改造費の助成		
取組内容 (第7期計画記載内容)		介護保険認定が要支援・要介護の方で、介護保険制度の住宅改修費が20万円を超える方を対象に、加齢に伴い体の状況が変化しても住み慣れた自宅で安心して健やかな在宅生活が送れるよう、手すりの設置や段差解消などの住宅改造にかかる住宅改修費の助成を行います。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	助成対象者数(人)	目標	50	52	55
		実績	40	54	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			

現状と課題	住み慣れた自宅で安心して健やかな在宅生活が送れるよう、住宅改造費を助成しました。			
自己 評価	A~C	B		

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	NPO法人 高年介護課 社会福祉協議会			
計画の 体系	主要施策	(2) 高齢者福祉サービスの充実		
	具体的施策	2. 生きがい対応型デイサービス		
取組内容 (第7期計画記載内容)		60歳以上の家に閉じこもりがちな高齢者が、憩いや交流を目的として利用できる生きがい対応型のデイサービスが、市内には2か所（高砂町の「ユーアイ福祉交流センター」、荒井町の「てのひら」）あります。また、デイサービスの利用者を地域の助け合い活動やボランティア活動などの地域の担い手としても養成していきます。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	ユーアイ福祉交流センター延利用人数(人)	目標	10,500	11,000	11,500
		実績	9,961	8,906	
指標②	てのひら延利用人数(人)	目標	1,010	1,020	1,030
		実績	1,032	930	
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			

現状と課題

平成27年度からは新しい施設ということもあり1割前後の利用者増があったが、第7期に入り利用者の伸びは微増となっています。
令和元年度は新型コロナウイルスの影響を受け事業を中止したこともあり利用者数は伸びておりません。
地域的に見れば、利用者が南東部に集中しており、北西部の利用を延ばすために「地域出前型茶話会」を公民館で開催はしていますが、参加人数は伸び悩んでいます。利用者の地域差を無くすためには北西部にサテライト的な拠点を設定する必要があると考えられます。
60歳以上の方が憩いや仲間づくりを目的とし自主性に基づき利用できる場として機能しており、引き続き行う必要があります。地域の担い手の養成については更に力を入れる必要があります。

自己 評価	A~C	B
----------	-----	---

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(2) 高齢者福祉サービスの充実		
	具体的施策	3. 家族介護支援慰労金の支給		
取組内容 (第7期計画記載内容)	要介護認定3以上（第2号被保険者で特定疾病に該当するものを含む）、または認知症の状態にあり、日常生活において常時介護が必要であるが、過去1年間介護サービスを利用せず（7日間以内のショートステイは除く）、本人、介助者ともに市民税非課税の方に対し、慰労金の支給を行っています。しかし家族介護の固定化を招くおそれもあることから、あり方も含めて検討していきます。			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	介護者の身体的、精神的、経済的負担の軽減のための施策ですが、対象者が0名であり、検討する必要があります。				
自己 評価	A~C	C			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(2) 高齢者福祉サービスの充実		
	具体的施策	4. 家族介護用品の支給		
取組内容 (第7期計画記載内容)		在宅の寝たきりや認知症の高齢者の快適な日常生活の維持と介護者の負担軽減を図るため、高齢者を介護している家族に対し、紙おむつや尿取りパッド等の支給を継続します。対象は市民税非課税世帯で、常時おむつの使用が必要な要介護認定4または5の高齢者を在宅で介護している方です。今後は利用者のニーズに合った商品の提供を図るなどサービスの充実に努めます。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	支給対象者数(人)	目標	35	40	45
		実績	28	27	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		対象となる家族へ用品の支給を実施しました。 支給については申請者の要望に応じて商品を選択しています。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(2) 高齢者福祉サービスの充実		
	具体的施策	5. はり、きゆう、マッサージ等施術費の助成		
取組内容 (第7期計画記載内容)		高齢者の健康維持のため、70歳以上の高齢者に、はり、きゆう、マッサージ、あん摩及び指圧の費用の一部を助成していますが、健康維持増進により効果的な事業があれば制度のあり方も含め検討していきます。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		高齢者の健康保持のため、70歳以上の高齢者に、はり、きゆう、マッサージ、あん摩及び指圧の費用の一部を助成を行いました。健康維持増進に向けたより効果的な事業への転換など、制度のあり方も含め検討が必要です。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(2) 高齢者福祉サービスの充実		
	具体的施策	6. 宿泊施設の宿泊費助成		
取組内容 (第7期計画記載内容)		高齢者の生きがいがいづくりの一助とするため、今後も、65歳以上または老人クラブに加入している65歳未満の人が楓香荘（宍粟市）を利用するときの宿泊費の助成を継続して行います。また、広報等による周知を図っていきます。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	波賀不動滝公園「楓香荘」延利用人数（人）	目標	200	210	220
		実績	201	194	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		高齢者の興味、意欲を高め意欲を、生きがいづくりや外出の機会を講じる施策として有効でありました。			
自己 評価	A～C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課		高年介護課
計画の 体系	主要施策	(2) 高齢者福祉サービスの充実
	具体的施策	7. 緊急通報システムの貸与
取組内容 (第7期計画記載内容)		無線発信器等の家庭用機器を貸与し、高齢者が緊急で援助を必要とする場合、地域の協力体制によってすみやかに援助を行うとともに、24時間体制で在宅高齢者の健康相談に応じます。利用者増に向け、対象者条件の緩和及び他の施策等についても、検討を進めていきます。

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	設置人数(人)	目標	200	200	200
		実績	150	146	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		設置人数は施設入所、死亡等により減少していますが、新規申請は継続的に出ている状況です。 令和2年度より委託業者が変更となりました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(2) 高齢者福祉サービスの充実		
	具体的施策	8. 日常生活用具の給付		
取組内容 (第7期計画記載内容)		概ね65歳以上のひとり暮らしの高齢者に、日常生活の安全・安心確保のため、日常生活用具（電磁調理器、火災報知器、自動消火器）の購入費用を助成しています。 また、制度の周知を図っていきます。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	目標				
	実績				
指標②	目標				
	実績				
指標③	目標				
	実績				
指標④	目標				
	実績				
現状と課題		平成30年度は2人、令和元年度は1人の申請があり、助成をいたしました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課 社会福祉協議会			
計画の 体系	主要施策	(2) 高齢者福祉サービスの充実		
	具体的施策	9. 地域見守り運動の充実		
取組内容 (第7期計画記載内容)		<p>安心して暮らせるまちづくりの推進を目的に、見守り等が必要な高齢者等が適切な支援を受けるために、民生委員、福祉委員等が調査員となり要援護者実態調査を行い、地域での見守り活動の充実を図ります。</p>		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	目標				
	実績				
指標②	目標				
	実績				
指標③	目標				
	実績				
指標④	目標				
	実績				
現状と課題		<p>年に一度、要援護者実態調査を民生委員児童委員等の協力の下、実施しました。</p> <p>令和元年度からは一人暮らし高齢者の見守り年齢を70才に引き上げ、寝たきり、準寝たきり、認知症の登録区分は「要援護者」として登録区分を変更しました。</p>			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	社会福祉協議会 障がい・地域福祉課		
計画の 体系	主要施策	(2) 高齢者福祉サービスの充実	
	具体的施策	10. 配食サービスによる見守り体制の検討	
取組内容 (第7期計画記載内容)	ひとり暮らし高齢者等へバランスのとれた食事の提供と安否確認を目的とした配食サービス事業を行っていますが、民間の配達業者の増加などにより、配食数が大幅に減少していることから、今後の利用状況を勘案しながら、制度のあり方も含め検討を行っていきます。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	利用者が減少していましたが、配食方法の変更（使い捨て容器の使用）により増加に転じています。 平成29年度から令和元年度にかけては年間配食数8,000食ほどで下げ止まりになっています。 令和元年度で事業者との契約満了となるため、業者選定を行いました。その際、扱いにくいと苦情のあった容器を変更しました。 令和2年度は業者が変わったことで、利用者の意見を聞くためアンケートの実施が必要です。				
自己評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(2) 高齢者福祉サービスの充実		
	具体的施策	11. 老人クラブ活動への助成		
取組内容 (第7期計画記載内容)		市内の老人クラブが高齢者の知識・経験を生かして取り組む子育て支援や地域における見守り活動の社会参加活動を支援します。また、生きがいと健康づくり、高齢者の日々の生活を豊かにする事業に要する活動費用の一部を助成します。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	助成金対象クラブ数(クラブ)	目標	68	68	68
		実績	69	63	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		高齢者の社会参加や、生きがいと健康づくりなど日々の生活を豊かにする事業に対し活動費用の助成支援を行いました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	管理課（まちづくり部） 高年介護課			
計画の 体系	主要施策	（2）高齢者福祉サービスの充実		
	具体的施策	12. 高齢者住宅等安心確保事業の実施		
取組内容 (第7期計画記載内容)		高齢者向け住宅(県営松波高層住宅、市営松波住宅)に居住する高齢者に対し、生活援助員の派遣を行い、引き続き、安否確認や生活相談等を実施します。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		生活援助員による安否確認や生活相談等を対象者36人に対して行いました。			
自己 評価	A～C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(2) 高齢者福祉サービスの充実		
	具体的施策	13. 高齢者敬老事業の実施		
取組内容 (第7期計画記載内容)		<p>多年にわたり社会に尽くされてきた高齢者に敬愛の念を示すため、88歳の方には米寿の祝品と表彰、100歳の方には百寿の祝品と表彰、最高齢男女及び夫婦には長寿の祝品と表彰を贈呈します。高齢者相互間の懇談や交流、また高齢者に敬愛の念を表す事業を行う各地区の実行委員会に対して、補助金を交付します。</p>		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	88歳対象者(人)	目標	390	400	410
		実績	368	386	
指標②	100歳対象者(人)	目標	24	25	26
		実績	14	13	
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			

現状と課題		<p>多年にわたり社会に尽くされてきた高齢者に敬愛の念を示し、高齢者相互間の懇談や交流に有効であるため継続していく必要があります。</p>			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(2) 高齢者福祉サービスの充実		
	具体的施策	14. 高齢者の障害者控除対象者認定書の交付		
取組内容 (第7期計画記載内容)		身体障害者手帳などの交付を受けていない、寝たきり、精神的または身体的に障がいのある65歳以上の高齢者に対し、市の認定基準に基づき、所得税法上の障害者控除を受けることのできる「障害者控除対象者認定書」を継続して交付します。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		身体障害者手帳などの交付を受けていない、寝たきり、精神的または身体的に障がいのある65歳以上の高齢者に対し、市の認定基準に基づき、所得税法上の障害者控除を受けることのできる「障害者控除対象者認定書」を交付しました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課 地域包括支援センター			
計画の 体系	主要施策	(2) 高齢者福祉サービスの充実		
	具体的施策	15. 介護者のつどいの開催		
取組内容 (第7期計画記載内容)		高齢者を介護している家族や介護に関心のある方を対象とし、介護知識や技術の提供を目的として開催します。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	介護者のつどい参加者数 (人)	目標	40	40	40
		実績	39	37	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			

現状と課題

2018年度、2019年度ともに4回実施しました。
事業の必要性について、調査検討が必要です。各施設で介護者への勉強会や研修の行われている回数等を調査し、認知症地域支援推進員による支援の家族支援として事業を展開することも検討していきます。

自己 評価	A~C	B
----------	-----	---

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課 地域包括支援センター			
計画の 体系	主要施策	(3) 相談・支援体制の充実		
	具体的施策	1. 地域包括支援センターの相談・支援機能の充実		
取組内容 (第7期計画記載内容)	<p>高齢者やその家族が気軽に相談できる総合窓口としての機能を充実し、相談内容に応じて迅速かつ適切な対応が図れるよう、以下の5点に取り組みます。</p> <p>①保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員の三職種の資質向上に努めます。</p> <p>②関係機関との連携の強化を図ります。</p> <p>③市内事業所の介護支援専門員等からの相談を受け必要な支援に努めます。</p> <p>④介護保険以外のサービスや健康に関する相談、高齢者の家族に対する総合的な相談への対応、行政機関や健康福祉事務所など専門機関へ必要なサービスをつなぐ多面的な支援の展開などを、保健師・社会福祉士等が中心となって行います。</p> <p>⑤地域包括支援センターと地域包括支援協力センターとの連携強化に努めます。</p>			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	<p>外部研修会（8回延べ121人参加）を受講し資質向上に努めました。</p> <p>介護サービス事業所、障がい関係機関、司法関係機関等ケースに応じ連絡・相談を行い、連携強化に努めました。</p> <p>市内事業所の介護支援専門員等からの相談が2018年は126件、2019年は187件あり、必要な支援に努めました。</p> <p>介護保険以外のサービスや健康に関する相談、高齢者の家族に対する総合的な相談への対応、行政機関や健康福祉事務所など専門機関へ必要なサービスをつなぐ多面的な支援を行いました。</p> <p>地域包括支援センターと地域包括支援協力センターとの連携強化に努めました。</p>				
自己評価	A~C		B		

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	健康増進課			
計画の 体系	主要施策	(3) 相談・支援体制の充実		
	具体的施策	2. 保健センターの相談・支援機能の充実		
取組内容 (第7期計画記載内容)		市民の健康づくり、ライフステージに応じた保健サービスの提供の拠点施設として、各種健康診査や健康相談などを実施し、受診率向上を目指します。市民の健康づくり活動を支援するとともに、健康や介護予防などについての身近な相談窓口として機能の充実を図り、介護予防の活動支援を行います。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		広報たかさごや保健センターだより、ホームページ等を通じて、各ライフステージに応じた情報提供を実施しました。 自治会回覧や個別勧奨通知を行うことで、各種健康診査やがん検診の受診率向上を図りました。介護予防に関しては、「かみかみ百歳体操」の活動支援をしました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課 地域包括支援センター			
計画の 体系	主要施策	(3) 相談・支援体制の充実		
	具体的施策	3. 相談窓口の連携強化		
取組内容 (第7期計画記載内容)	高齢者やその家族から寄せられる様々な相談に対し、迅速かつ適切に対応が行えるよう、地域包括支援センターだけでなく各関係機関の相談窓口の機能の強化及び窓口に対応する職員等の資質の向上を図ります。地域ケア推進会議等を通じた専門機関との日常的な連絡・調整により、適切な相談・支援体制の構築に努めます。			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	目標				
	実績				
指標②	目標				
	実績				
指標③	目標				
	実績				
指標④	目標				
	実績				
現状と課題	内部研修会を年3回実施、外部研修会（8回延べ121人参加）を受講し資質向上に努めました。 接遇研修、コンプライアンス研修等の実施により資質向上に努めました。				
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	いるかの会 健康増進課 社会福祉協議会 子いるかの会 すずらんの会			
計画の 体系	主要施策	(3) 相談・支援体制の充実		
	具体的施策	4. 介護者支援の充実		
取組内容 (第7期計画記載内容)	高齢者の増加が見込まれる中、孤立しがちな介護者の受け皿として、当事者組織の役割を果たしていけるよう、関係機関と連携を図りながら、高砂市支え合う介護者の会「すずらんの会」、認知症の人を支える家族の会「いるかの会」、若年性認知症とともに歩む「子いるかの会」の活動を支援します。			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	目標				
	実績				
指標②	目標				
	実績				
指標③	目標				
	実績				
指標④	目標				
	実績				
現状と課題	高砂市支え合う介護者の会「すずらんの会」の事務局として、月1回の例会等を通じてすずらんの会会員への相談支援を行いました。 社会福祉協議会が「いるかの会」の事務局として「いるかの会だより」の発行、例会開催の支援等を行いました。 いるかの会は、介護者の本音のニーズを把握するなど受け皿としての役割を果たしているが、集まる機会に限られているため、継続して適時の支援が難しいことがあります。また、会のメンバーが固定化しており、新たな参加者が増えないことも課題です。				
自己評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課 地域包括支援センター			
計画の 体系	主要施策	(4) 高齢者の尊厳に配慮したケアの推進		
	具体的施策	1. 高齢者虐待の防止		
取組内容 (第7期計画記載内容)	<p>「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律（高齢者虐待防止法）」の趣旨を踏まえ、以下の4点から市民に対する知識・理解の普及・啓発に取り組みます。</p> <p>①高齢者虐待の早期発見・対応を行うため市や地域包括支援センターに設置している相談窓口を周知します。</p> <p>②関係機関による高齢者虐待等防止ネットワーク（通称「虐待ゼロネット」）での対応の充実強化を図ります。</p> <p>③養介護施設従事者等による高齢者虐待の防止を図ります。</p> <p>④高齢者虐待の防止マニュアルを活用し高齢者虐待の防止を図ります。</p>			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	目標				
	実績				
指標②	目標				
	実績				
指標③	目標				
	実績				
指標④	目標				
	実績				
現状と課題	<p>①社協だより、ホームページで高齢者権利擁護及び相談窓口の広報を行いました。</p> <p>②高齢者虐待等防止ネットワークでは令和元年度虐待相談が新規で27件あり、相談の内容に合わせて「コアメンバー会議」「虐待対応ケース会議」「虐待対応ケース評価会議」を迅速に実施しました。</p> <p>③養介護施設従事者等に対しては実地指導の場で虐待対応マニュアルなどを確認し、必要な助言指導を行いました。</p> <p>④高齢者虐待防止マニュアルに基づき高齢者虐待防止に努めました。</p>				
自己評価	A~C		B		

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課 障がい・地域福祉課 社会福祉協議会			
計画の 体系	主要施策	(4) 高齢者の尊厳に配慮したケアの推進		
	具体的施策	2. 成年後見制度		
取組内容 (第7期計画記載内容)	認知症等で日常生活において判断能力が不十分な場合、必要に応じて契約や財産管理などを行う際の不利益や消費被害者となることを防ぐために成年後見制度の活用を促すとともに、支援を受けなければ制度の利用が困難な高齢者に対し成年後見制度利用支援事業の利用について周知に努めます。権利擁護を推進するため、社会福祉協議会やNPOと連携し、法人後見や市民後見を推進することを検討していきます。			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	目標				
	実績				
指標②	目標				
	実績				
指標③	目標				
	実績				
指標④	目標				
	実績				
現状と課題	2019年度から新たに高齢者のための成年後見制度相談会の開催をしました。成年後見制度の活用促進のため、司法専門職を含めた検討会を開催しました。				
自己 評価	A~C		B		

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	社会福祉協議会			
計画の 体系	主要施策	(4) 高齢者の尊厳に配慮したケアの推進		
	具体的施策	3. 福祉サービス利用援助事業の活用・促進		
取組内容 (第7期計画記載内容)		判断能力に不安のある高齢者の福祉サービスの利用手続きの援助や日常的な金銭管理を行う福祉サービス利用援助事業について活用を促進します。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		<p>令和元年度は福祉サービス利用援助事業において511回の支援を行いました。</p> <p>低所得者に対する利用料減免を実施し利用者の負担軽減を図り利用促進に努めました。</p> <p>新規契約者は5名で相談経路としてはケースワーカーやケアマネージャー等からで、最近の傾向としては複合的な課題を抱えているケースが増えてきており決め細やかな支援が必要となっています。</p>			
自己 評価	A~C	A			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課 地域包括支援センター			
計画の 体系	主要施策	(4) 高齢者の尊厳に配慮したケアの推進		
	具体的施策	4. 困難事例への対応		
取組内容 (第7期計画記載内容)		高齢者の閉じこもり、アルコール依存など複合的な課題をもつ高齢者について、地域包括支援センターを中心に個別ケア会議を開催し、関係機関が連携して対応を図ります。個別ケア会議で解決できない課題については、地域ケア実務者会議等で解決策を検討し、市レベルでの解決を図ります。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	個別課題型個別ケア会議 (回)	目標			
		実績	10	5	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		個別課題型個別ケア会議を2018年に10回、2019年に5回開催しました。個別ケア会議で抽出された地域課題を実務者会議で検討しました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課 地域包括支援センター 消費生活センター			
計画の 体系	主要施策	(4) 高齢者の尊厳に配慮したケアの推進		
	具体的施策	5. 消費者被害の防止		
取組内容 (第7期計画記載内容)		高齢者を狙った訪問販売、架空請求などの悪質商法の被害を未然に防ぐため啓発活動を行います。高齢者と接する機会が多い介護職員などに情報提供を行います。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		県発行の消費生活関連情報通知「東・北はりま消費者注意報」を掲示しました。 市民からの相談や通報などがあれば、市の関係機関と情報共有を行い、可能な限り事件や事故を未然に防ぐように取り組みました。 市内の事業所にも高齢者に対する被害や事故等の情報を共有し、啓発に努めました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	危機管理室 高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(4) 高齢者の尊厳に配慮したケアの推進		
	具体的施策	6. 避難行動要支援者対策の推進		
取組内容 (第7期計画記載内容)		要援護者実態調査で把握した避難行動要支援者について、自主防災会・自治会に個別支援計画の作成を促します。災害時に避難行動要支援者に避難情報が伝達できる仕組み、福祉避難所についての充実を図ります。また、災害時における福祉避難所の速やかな開設・設営を行うため、訓練を実施します。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		8地区の連合自治会に個別支援計画の必要性等についての説明を実施しました。また依頼に応じ単位自治会等への出前講座も実施しました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

3. 自立を支える福祉サービスの提供

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(4) 高齢者の尊厳に配慮したケアの推進		
	具体的施策	7. 施設等における身体拘束ゼロに向けた取り組み		
取組内容 (第7期計画記載内容)		介護における身体拘束をなくすためには、身体拘束を行わざるを得なくなる原因を特定し、その原因を除くためのケアの見直しを行う必要があります。そのため、施設等においては、基本的なケアを十分に行い、生活のリズムを整えることが重要となり、①起きる ②食べる ③排泄する ④清潔にする ⑤行動する という5つの基本事項について、入所者一人ひとりの状態に合わせた適切なケアが大切であり、今後も指導・助言等を行っていきます。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		養介護施設の実地指導時に身体拘束におけるマニュアル等の確認と実例を聞き取りし、適切なケアか確認をした上で助言・指導を行いました。			
自己 評価	A~C	A			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

4. 総合的な介護予防の推進

担当課	健康増進課		
計画の 体系	主要施策	(1) 健康づくりの推進	
	具体的施策	1. 第2次高砂市健康増進計画の推進	
取組内容 (第7期計画記載内容)	第2次計画は国の第2次健康日本21に基づき、国及び県の方向性を踏まえ、市民の健康づくりの基本計画として位置づけ、高砂市総合計画のめざす将来像に向けて施策を推進していきます。「誰もが楽しくいきいきと暮らせるまちたかさご」を基本理念に、「健康寿命の延伸」「ライフステージに応じた健康づくり」を基本目標に第2次高砂市健康増進計画の推進を図ります。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	健康増進計画の計画期間は平成27年度から令和6年度の10年間とし、令和元年度に中間評価を実施しました。また、令和6年度には最終評価を行い、その評価をその後の健康づくりの計画に反映していきます。				
自己 評価	A~C	A			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

4. 総合的な介護予防の推進

担当課	文化スポーツ課	
計画の 体系	主要施策	(1) 健康づくりの推進
	具体的施策	2. 高齢者の運動・スポーツ活動の啓発
取組内容 (第7期計画記載内容)	<p>高齢者をはじめ、世代間の相互交流ができ、身近な場所・地域において、健康づくり・生きがいがいづくりにつながるスポーツクラブ21への参加を促進するため、年1回「広報たかさご」等で会員募集を継続して行っています。また、スポーツクラブ21全会員が一同に会するスポーツクラブ21交流会及び交流ウォーキングを各1回開催し、世代間及び会員間の交流促進を図るとともに、高齢者世代への運動・スポーツ活動への参加を促します。</p>	

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	高齢期会員数(人)(スポーツ推進計画)	目標	500	550	550
		実績	612	520	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	<p>地域の小学校を活動拠点としたスポーツクラブ21において、高齢者の健康づくりを目的とした取り組みが展開できました。また、スポーツクラブ21全会員が一同に会するスポーツクラブ21交流会及び交流ウォーキングを各1回開催し、世代間及び会員間の交流促進を図りました。</p>				
自己評価	A~C	A			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

4. 総合的な介護予防の推進

担当課	文化スポーツ課			
計画の 体系	主要施策	(1) 健康づくりの推進		
	具体的施策	3. 健康チャレンジポイント事業の創設		
取組内容 (第7期計画記載内容)		市民（高齢者）の体力の向上及び健康増進や生活習慣病と認知症の予防を目的に、気軽に取り組めるウォーキング、ジョギング、サイクリング、ラジオ体操や「たかさご愛Q診断」を継続的に実践することで、にこにこポイントを付与し、運動習慣及び良好な生活習慣の動機付け支援を行います。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	参加登録者数（人）（スポーツ推進計画 青年期・壮年期含む）	目標	300	400	500
		実績	740	健康チャレンジ439人 愛Q診断840人	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			

現状と課題		健康チャレンジポイントと愛Q診断により、市民の運動習慣及び良好な生活習慣の動機付け支援を行いました。2020年度はにこにこポイント事業の終了に伴いこれらの事業は終了し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止による新しい生活様式のなかで取り組める「にこにこ健康チャレンジ」として、各自に合った継続的な運動を推進します。			
自己 評価	A~C	A			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

4. 総合的な介護予防の推進

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(2) 介護予防の推進		
	具体的施策	1. 介護予防把握事業の実施		
取組内容 (第7期計画記載内容)		相談活動などにより収集した情報等を活用し、閉じこもり等の何らかの支援を要する者を把握し、介護予防活動へつなげます。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		相談活動などにより収集した情報等により、閉じこもり等の何らかの支援を要する者を把握し、地域包括支援センターと連携し介護予防活動へつなげました。			
自己 評価	A~C	C			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

4. 総合的な介護予防の推進

担当課	高年介護課 地域包括支援センター			
計画の 体系	主要施策	(2) 介護予防の推進		
	具体的施策	2. 介護予防普及啓発事業の実施		
取組内容 (第7期計画記載内容)		生活機能の改善効果が住民に理解され、さらに、実際に生活機能の改善した参加者の声の紹介などを行い、いきいき百歳体操の普及や介護予防の必要性などの啓発を行います。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		社協だよりにて「いきいき百歳体操」について2018年は4回、2019年は1回記事を掲載しました。 いきいき百歳体操体験会を2018年に2回実施し17人の参加、2019年に2回実施し69人が参加しました。 いきいき百歳体操の啓発を2018年に13回実施し217人が受講、2019年に2回実施26人が受講しました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

4. 総合的な介護予防の推進

担当課	健康増進課 高年介護課 地域包括支援センター			
計画の 体系	主要施策	(2) 介護予防の推進		
	具体的施策	3. 地域介護予防活動事業の実施		
取組内容 (第7期計画記載内容)	地域における介護予防を促進するため、介護予防に効果が期待されるいきいき百歳体操の普及啓発、立ち上げ支援、継続支援に取り組み、高齢者人口の1割の参加者を目指します。いきいき百歳体操以外にも介護予防の効果が期待できる様々な取り組みの支援を行います。また、いきいき百歳体操の場が高齢者同士の助け合いや学びの場として魅力的な場になるよう働きかけます。さらに、集会所等の地域の身近な施設を利用して、住民主体の介護予防ができるよう促します。いきいき百歳体操の立上げ相談会を行います。			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	いきいき百歳体操新規参加者数(人)	目標	300	300	300
		実績	165	29	
指標②	いきいき百歳体操参加者数累計(人)	目標	2,000	2,300	2,600
		実績	1,945	1,948	
指標③	いきいき百歳体操の立上げ相談会(回)	目標	2	2	2
		実績	10	2	
指標④		目標			
		実績			

現状と課題

社協だよりにて「いきいき百歳体操」について2018年は4回、2019年は1回記事を掲載しました。
 いきいき百歳体操体験会を2018年に2回実施し17人の参加、2019年に2回実施し69人が参加しました。
 いきいき百歳体操の啓発を2018年に13回実施し217人が受講、2019年に2回実施26人が受講しました。

自己評価	A~C	C
------	-----	---

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

4. 総合的な介護予防の推進

担当課	高年介護課		
計画の 体系	主要施策	(2) 介護予防の推進	
	具体的施策	4. 一般介護予防評価事業の実施	
取組内容 (第7期計画記載内容)	いきいき百歳体操などを行う住民運営の通いの場の充実状況や介護予防に関するボランティアの育成状況及び新規認定者の状況等について、一般介護予防事業の事業評価を地域別に行います。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		いきいき百歳体操などを行う住民運営の通いの場の充実状況等については、事業評価をしているがその他はできていません。			
自己 評価	A~C	C			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

4. 総合的な介護予防の推進

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(2) 介護予防の推進		
	具体的施策	5. 地域リハビリテーション活動支援事業の実施		
取組内容 (第7期計画記載内容)		地域における介護予防の取り組みを機能強化するために、リハビリテーション専門職等の関与を促進します。日常生活の活動を高め、家庭や社会への参加を促し、それによって一人ひとりの生きがいや自己実現のための取り組みを支援して、生活の質の向上を目指します。いきいき百歳体操の介護施設での取り組みを支援します。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	リハビリテーション専門職等派遣数(回)	目標	24	24	24
		実績	2	0	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			

現状と課題		いきいき百歳体操の介護施設での取り組みを支援しました。介護施設での実施数が少なく、さらなる啓発が必要です。			
自己 評価	A~C	C			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

5. 安心できる介護保険サービスの提供

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(1) 居宅サービスの充実		
	具体的施策	1. 居宅サービスの充実		
取組内容 (第7期計画記載内容)	健康寿命の延伸・自立生活の支援を趣旨とする介護保険制度の基本的な考え方に基づき、要介護状態にある高齢者に対しても、一人ひとりの状態に応じ、介護予防を重視し、自立生活を促進する支援・サービスの提供に努めます。また、高齢化の進行に伴い要介護認定者の増加が見込まれるため、居宅サービスの必要量の確保に努めます。			

第7期計画の評価

指標		2018	2019	2020
指標①	目標			
	実績			
指標②	目標			
	実績			
指標③	目標			
	実績			
指標④	目標			
	実績			
現状と課題	包括支援センターや介護支援専門員にも自立を促すケアプランの作成を指導しました。 また2020年度新たに看護小規模多機能型居宅介護事業所が開設され、居宅サービスの充実を図ることができました。			
自己 評価	A~C	B		

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

5. 安心できる介護保険サービスの提供

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(2) 地域密着型サービスの充実		
	具体的施策	1. 地域密着型サービスの充実		
取組内容 (第7期計画記載内容)	地域密着型サービスは、認知症ケアや高齢者の住み慣れた環境でのケアを実現することを目的としています。第7期介護保険事業計画では、ひとり暮らしや重度の要介護認定者ケア、介護と医療の連携の充実・強化を目的として、日中・夜間を通じて短時間・随時利用の訪問介護や訪問看護のニーズに対応する「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」や小規模多機能型居宅介護サービスの充実を図ります。 新たなサービスに対するニーズ、サービスの利用が適切と思われる要介護者の把握等に努めます。			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	地域密着型サービス事業所の新設数	目標			2
		実績	0	1	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題	未整備の施設が小規模多機能型居宅介護事業所が1施設、地域密着型特別養護老人ホームが2施設ありますが、看護小規模多機能型居宅介護事業所が2020年5月に整備出来ました。				
自己評価	A~C	C			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

5. 安心できる介護保険サービスの提供

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(3) 施設サービスの充実		
	具体的施策	1. 施設サービスの充実		
取組内容 (第7期計画記載内容)	<p>在宅介護を望む高齢者の中にあっても、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯の増加によって、在宅での自立生活が困難な高齢者の増加、地域や家庭での介護力の低下により、今後とも介護保険施設に対するニーズは高まると考えられます。</p> <p>このため、介護保険施設への入所を真に必要とする高齢者が安心して入所でき、必要な介護を受けられるよう、施設サービスの安定した確保に努めます。また、施設内での身体拘束や高齢者虐待、介護放棄等により、要介護者の人権・尊厳が侵害されることのないよう、施設職員一人ひとりが高齢者の人権と尊厳を尊重した介護を行うよう、啓発・働きかけを行います。</p>			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	目標				
	実績				
指標②	目標				
	実績				
指標③	目標				
	実績				
指標④	目標				
	実績				
現状と課題	<p>特養や老健と言った入所系施設では実地指導時に職員の研修や研鑽状況を確認し、必要に応じて指導しました。虐待を防止し高齢者の尊厳が保たれるサービス提供を指導しました。</p>				
自己評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

6. 介護保険事業の円滑な運営

担当課		高年介護課
計画の 体系	主要施策	(1) 介護給付適正化に向けた取り組みの推進
	具体的施策	1. 要介護認定調査の質の向上
取組内容 (第7期計画記載内容)		今後も申請者数のさらなる増加が見込まれ、認定調査の件数も大幅に増加することが予想されるため、原則、新規・変更申請の調査は市で行い、更新申請の一部については民間事業者への委託を行います。また認定調査の業務軽減という観点から、遠方の調査に関しては民間事業者へ委託を行い、民間事業者との協力によって認定調査の質のさらなる向上を目指します。

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		新規・変更申請は原則、市による認定調査を行い、更新申請の一部を民間事業者へ委託することで調査員の負担を軽減しました。			
自己 評価	A~C	A			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

6. 介護保険事業の円滑な運営

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(1) 介護給付適正化に向けた取り組みの推進		
	具体的施策	2. 委託調査のチェック・点検の強化		
取組内容 (第7期計画記載内容)	提出された調査票については、内容のチェックを実施し再確認を行っています。今後も、内容のチェックを行い、適正な調査を行います。また、県が主催する調査員研修への参加やeラーニングの受講等を積極的に促したりすることにより、調査の基準やポイントの確認と統一を図り、適正な調査を行えるよう努めます。			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	目標				
	実績				
指標②	目標				
	実績				
指標③	目標				
	実績				
指標④	目標				
	実績				
現状と課題	調査票全体について内容のチェックを行いました。民間委託を開始した当初と比べれば一定の基準が共有されている一方で、まだ一部多少の差異があると思われます。				
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

6. 介護保険事業の円滑な運営

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(1) 介護給付適正化に向けた取り組みの推進		
	具体的施策	3. 要介護認定審査における格差是正に向けた取り組み		
取組内容 (第7期計画記載内容)		一次判定から二次判定における重軽度変更の際に、調査項目のどの項目が根拠になったのかを確認し、事務員及び調査員で情報を共有しています。電子審査会システムの導入により、情報の検索性は向上しました。また、県の研修参加に向けた啓発を行い、格差是正を図り、適正な認定に努めます。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		二次審査において、一次審査から重軽度の変更があった場合の根拠を事務員及び調査員で共有しています。審査会によっても差異が無いよう、県主体の研修会等の参加を促しています。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

6. 介護保険事業の円滑な運営

担当課		高年介護課
計画の 体系	主要施策	(1) 介護給付適正化に向けた取り組みの推進
	具体的施策	4. 適切なケアプランの推進
取組内容 (第7期計画記載内容)		利用者にとって適切なケアプランであるか等に着目したケアプランの点検を国保連合会のシステムや平成21年度に導入した適正化システムを活用し実施しています。認定状況とサービス利用の関連性から不適切なケアプランについては、居宅介護事業所などへの指導を行います。また、ケアプラン点検の研修等に積極的に参加します。

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	ケアプラン点検数 (件)	目標			
		実績	38	94	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		自庁にて行っていたが、介護支援専門員等の有資格者がいないため、2019年度より外部委託にて実施しました。			
自己 評価	A~C	A			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

6. 介護保険事業の円滑な運営

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(1) 介護給付適正化に向けた取り組みの推進		
	具体的施策	5. 住宅改修の適正化		
取組内容 (第7期計画記載内容)		住宅改修は、利用者の自立支援を促すことにつながります。今後とも適切で有効な在宅生活につながるよう、事前確認・事後確認の実施など住宅改修の検査を進めます。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		住み慣れた住宅での安心した生活の支援に成果を上げています。自立支援及び介護者の負担軽減を促進する観点からケアマネジャー、施工業者に制度の周知を図る必要があります。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

6. 介護保険事業の円滑な運営

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(1) 介護給付適正化に向けた取り組みの推進		
	具体的施策	6. 医療情報との突合・縦覧点検の実施		
取組内容 (第7期計画記載内容)		入院情報等と介護保険の給付情報を突合し、給付日数や提供されたサービスの整合性の点検を行います。受給者ごとに複数月にまたがる支払状況（請求明細書の内容）を確認し、提供されたサービスの整合性の点検を行います。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		国保連合会から送付される突合リストを確認し、医療と介護のサービスの整合性について確認を実施しました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

6. 介護保険事業の円滑な運営

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(1) 介護給付適正化に向けた取り組みの推進		
	具体的施策	7. 介護給付費通知の実施		
取組内容 (第7期計画記載内容)		適切なサービス利用につなげるために利用者本人（または家族）に対して、サービスの利用状況及び費用等について通知します。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	給付費通知発送件数 (通)	目標			
		実績	12,258	12,542	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		利用者本人へ介護給付費通知を送付し、適正なサービス利用につなげました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

6. 介護保険事業の円滑な運営

担当課	高年介護課 地域包括支援センター			
計画の 体系	主要施策	(2) 介護保険事業に係る評価の推進		
	具体的施策	1. 介護保険事業に係る評価の推進		
取組内容 (第7期計画記載内容)		情報提供を行う場として出前講座や説明会、市のホームページ等を通じてさらに情報公開を進めるとともに、地域包括支援センター運営協議会、地域密着型サービス運営委員会において介護保険事業の評価や地域包括支援センターの機能評価を進めます。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	出前講座の件数	目標			
		実績	8	5	
指標②	出前講座の参加人数	目標			
		実績	209	103	
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			

現状と課題		地域包括支援センターの自己評価の実施ならびに市及び地域包括支援センター運営委員会で報告の後、社協HPへ掲載しました。 ホームページをはじめ、出前講座や説明会で直接市民と関わる機会に介護保険に関する情報発信を行いました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

6. 介護保険事業の円滑な運営

担当課	高年介護課	
計画の 体系	主要施策	(3) 介護サービスの質の向上
	具体的施策	1. 介護サービス事業者への指導・監督
取組内容 (第7期計画記載内容)	介護サービスの質の向上を図り、利用者に対して適切なサービスが提供できるよう、サービス事業者に対して指導助言を行います。特に、地域密着型サービスについては、市が指定・指導権限を有することから、サービス事業者への立ち入り調査権限も活用し、適切な指導・監督を実施します。	

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	実地指導件数(件)	目標			
		実績	30	20	
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			

現状と課題

2018年度は実地指導を13件、2019年度は10件実施しました。
事業所の介護サービス提供の状により県と合同で実地指導を行いました。

自己 評価	A~C	A
----------	-----	---

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

6. 介護保険事業の円滑な運営

担当課	高年介護課 社会福祉協議会			
計画の 体系	主要施策	(3) 介護サービスの質の向上		
	具体的施策	2. 情報提供活動、広報・啓発活動の充実		
取組内容 (第7期計画記載内容)	ホームページ掲載内容等の充実を図り、市民、サービス事業者向けに各種情報の発信を行うとともに、サービス利用者向けのパンフレットの作成、社会福祉協議会のホームページ掲載や社協だより等による高齢者向け関連情報の掲載など、市民に対し広報・啓発活動を行っています。今後も内容の充実を図るとともに、利用者に対し広報啓発に努めます。			

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①	目標				
	実績				
指標②	目標				
	実績				
指標③	目標				
	実績				
指標④	目標				
	実績				
現状と課題	ホームページをスマートフォン、タブレットに対応したものにリニューアル、また「市民の声」を取り入れるなど掲載内容の充実を図りました。新たに社協事業広報パンフレット「高砂市社協がわかるガイド」を作成し、市民や関係機関等に配布し、周知をしました。				
自己 評価	A~C		B		

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

6. 介護保険事業の円滑な運営

担当課	高年介護課			
計画の 体系	主要施策	(3) 介護サービスの質の向上		
	具体的施策	3. 相談窓口の充実		
取組内容 (第7期計画記載内容)		要介護認定や介護サービス利用等に関する苦情・相談などを含めた福祉全般について、高齢者の増加のなか相談件数が増加することが予測されます。このため、市の相談窓口や地域包括支援センター、地域包括支援協力センター等住民の身近な窓口の充実を図ります。		

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		窓口対応職員の増員をし、窓口対応の充実を図りました。			
自己 評価	A~C	B			

令和元年度 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価シート

6. 介護保険事業の円滑な運営

担当課		高年介護課 障がい・地域福祉課
計画の 体系	主要施策	(3) 介護サービスの質の向上
	具体的施策	4. 共生型サービスの検討
取組内容 (第7期計画記載内容)		高齢者と障がい者が同一事業所でサービスを受けやすくするため新たに創設される共生型サービスへの対応を検討します。

第7期計画の評価

指標			2018	2019	2020
指標①		目標			
		実績			
指標②		目標			
		実績			
指標③		目標			
		実績			
指標④		目標			
		実績			
現状と課題		共生型サービスについての相談はありませんでした。 現在該当する事業所はありませんが、事業所が共生型サービスの指定を受けるために必要な情報を提供していきます。			
自己 評価	A~C	B			